

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>

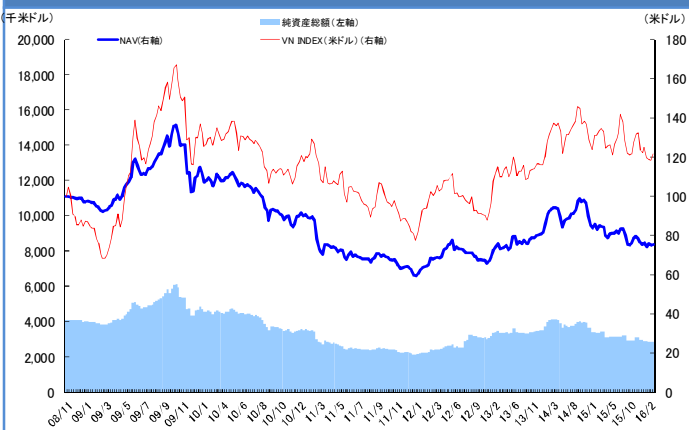


アオサイ月次レポート

16年2月 アオサイ運用実績 (16/2/29現在)

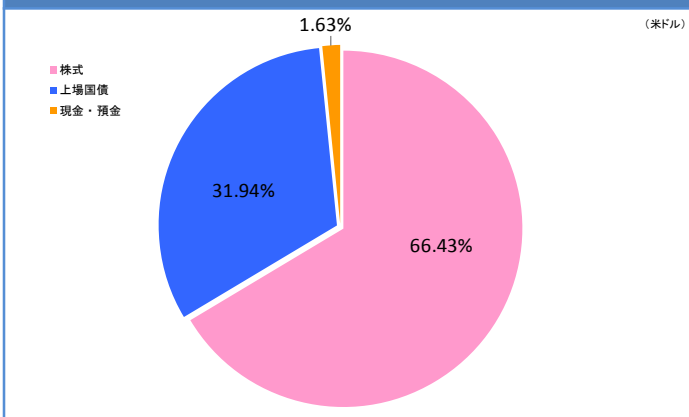
基準価額(米ドル)	
75.42	
前月比(15/12/31～)	-0.52 -0.68%
設定来(08/11/30～)	-24.58 -24.58%
年初来(15/12/31～)	-0.83 -1.09%
ファンド口数	前月比
37,680	0
ファンド純資産額(米ドル)	前月比
2,842,084	-19,711

NAVと純資産の推移 (設定来～)



※NAV(米ドルベース)、VN Index(米ドルベースを設定日100として指数化)

16年2月 組入比率(全資産) (16/2/29現在)



16年2月 組入上位銘柄(株式) (16/2/29現在)

	銘柄(コード)	市場	比率
1	ベトナムコンテナ (VSC)	V	17.39%
2	ベンチャー水産 (ABT)	V	9.37%
3	リー冷蔵電気工業(REE)	V	7.41%
4	軍隊商業株式銀行 (MBB)	V	6.10%
5	ペトロベトナム低圧ガス販売 (PGD)	V	5.82%
6	ベトナムダバコ (DBC)	H	5.40%
7	ペトロベトナムガス (GAS)	V	5.07%
8	ペトロベトナム技術サービス (PVS)	H	5.05%
9	FPT (FPT)	V	4.76%
10	サオバンゴム (SRC)	V	4.28%
その他			29.34%
(計)			100.00%

※市場の「V」はHOSE上場銘柄、「H」はHNX上場銘柄

16年2月 組入上位セクター(株式) (16/2/29現在)

セクター	比率	
1	石油・ガス	19.57%
2	輸送・物流	17.39%
3	電力	11.64%
4	水産	11.06%
5	銀行・金融	9.05%
6	軽工業	7.92%
7	通信・IT	4.76%
8	肥料	4.06%
9	不動産開発・建設	1.04%
その他		13.50%
(計)		100.00%

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
 加入協会 日本証券業協会
 主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオサイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
 ●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価額が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認下さい。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



マーケットコメント

テト休暇の始まりの週は、海外市場が大きく下落したが、原油価格の反発を受けて、石油・ガス株が上昇したことから、2月のVN指数は前月比2.59%高の545.25、VH指数は同2.42%高の78.73で引けた。長く待ち望まれていた外資規制緩和に対し、投資家が確信的な期待を寄せる銘柄として、ビナムルク(VNM)が注目された。その他の外資規制緩和銘柄として、エバーピア(EVE)や軍隊銀行(MBB)が海外投資家の注目を集めたことから、2月のホーチミン証取の海外投資家の純売越額は1009万ドルまで大幅に縮小した。

市場の流動性は、前月より若干低下した。出来高は6億6775万株、売買代金は6兆6080億ドン、1日当たりの平均出来高は前月比8.22%減の4048万株、1日当たりの平均売買代金は前月比0.56%減の4130億5千万ドンだった。時価総額上位10銘柄の出来高は、市場全体の出来高の16.3%に相当する1億556万株だった。

年初来2ヶ月間の鉱工業生産指数は前年同期比6.6%上昇した。内訳は、製造業が8.5%上昇(指数全体の寄与度は6%)、電力が12.8%上昇(同0.9%)、上下水道が9.2%上昇(同0.1%)、鉱業が1.7%下落(同▲0.4%)だった。

2月の政府予算の実質執行額は10兆3000億ドン、年初来2ヶ月間では前年同期比5.4%増、年間予算の10.2%に相当する、25兆3000億ドンに達したと推定された。内訳は、中央政府が同9.9%増、年間予算の10.3%に相当する、5兆8000億ドン、地方政府が同4.2%増、年間予算の10.2%に相当する、19兆5000億ドンだった。年初から2月20日までの外国直接投資(FDI)は、新規が291件で総登録済投資額は19億510万ドルだった。また、既存案件の総拡張投資額は8億9830万ドルだった。新規と拡張を合わせた総登録済投資額は同135%増の28億340万ドルに達した。

2月の消費者物価指数は前年同月比0.42%上昇した。テト休暇前の消費需要の伸びが主因だ。金価格は前月比3.02%上昇したが、前年同月比では5.42%下落した。

2月の銀行間金利は、テト休暇明けに穏やかな空気を得た。オーバーナイトと1週間の銀行間金利は、テト休暇前、年率5.4-5.8%から年率1.5%まで急落した。エクシムバンク(EIB)を含む数行が36ヶ月の預金金利を年率8%に引き上げた。それ故に、いくつかの銀行では、短期と長期の預金金利のスプレッドが約2%に拡大しており、預金金利の構成がより健全になる手助けとなっている。中央銀行は、2016年の金利は上昇圧力がかかると発表した。

株式指数データ (16/2/29現在)

	終値	前月末比	
VN Index	559.37	+ 2.59%	
HNX Index	78.73	+ 2.42%	
(参考)	日経平均	16026.76	- 8.51%
	NYダウ30種	16516.50	+ 0.30%
	MSCI	1547.17	- 0.96%
	MSCI EM	740.33	- 0.27%

VN Index: ベトナム・ホーチミン証券取引所株価指数

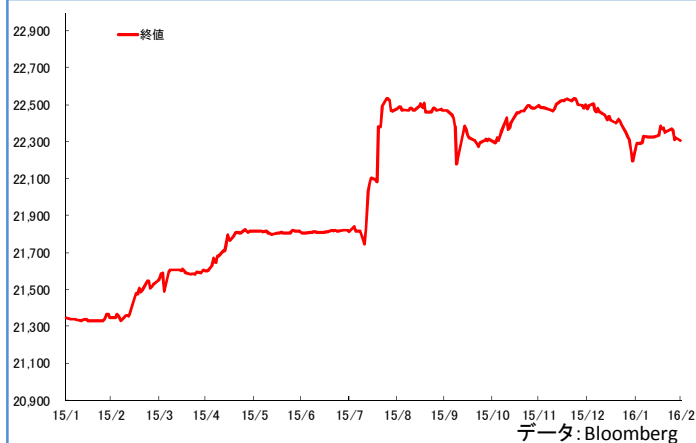
HNX Index: ベトナム・ハノイ証券取引所株価指数

MSCI: モルガン・スタンレー・ワールド株式指数

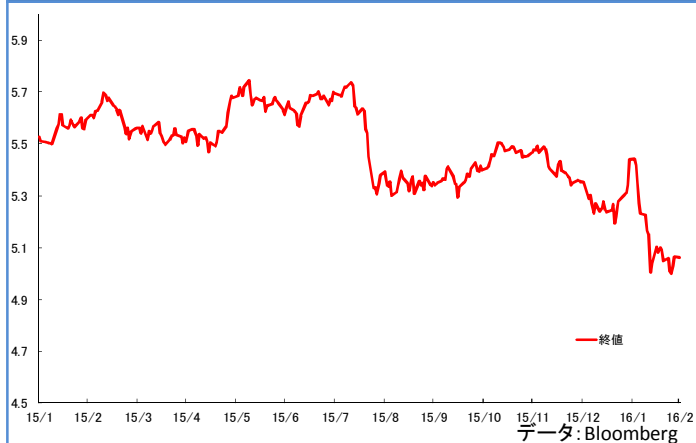
MSCI EM: モルガン・スタンレー・エマージング株式指数

データ: Bloomberg

為替推移 (VND/USD) (16/2/29現在)



為替推移 (JPY/VND × 1,000) (16/2/29現在)



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様へ帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



マーケット・コメント

2月のベトナムドン・USドルの外国為替レートは、1月の1ドル=22,670ドンから、1ドル=22,320ドンから22,450ドンに急落した。ベトコムバンク、ベトインバンク、ベトナム投資開発銀行が提示した為替レートは、買い気配値は22,280ドン、売り気配値は22,350ドンだった。年初来2ヶ月間、貿易収支が予想を上回り、貿易黒字とFDI資金流入額の力強い増加が、ベトナムドン高に繋がっている。

年初来2ヶ月間の輸出額は前年同期比2.9%増の237億ドル、特に国内部門が同4.2%増と伸びた。コメ、野菜、衣料品、履物が高い伸びを示した。一方、輸入額は前月比6.6%減の228億ドル、減少理由は、機械・部品、携帯・スペーパー、鉄鋼などの製造業の原材料の輸入が縮小したことだ。その結果、年初来2ヶ月間の貿易収支は8億6500万ドルの黒字となった。昨年は14億ドルの赤字だった。その間、支出済外国直接投資(FDI)は15.4%増の150億ドルだった。貿易黒字とFDI資金の流入増からドン高が説明できる。消費サイドをみると、年初来2ヶ月間の小売売上高は名目ベースで9.7%増、実質ベースで8.3%増と国内消費は堅調が続いている。年初来2ヶ月間の製造業の成長は、昨年同期の12.0%から6.6%に減速した。それは鉱産と石材の生産の鈍化に因っている。

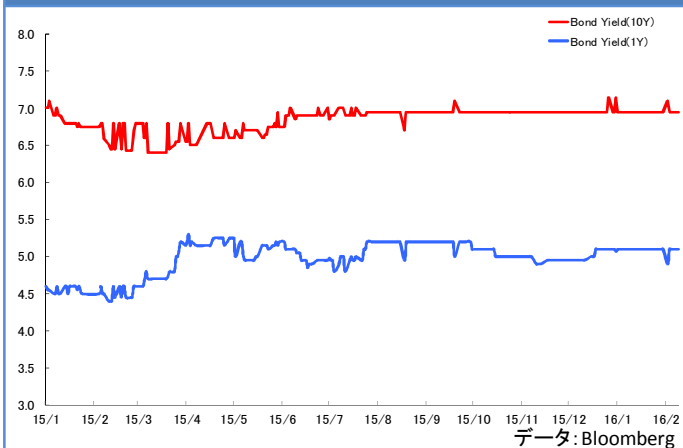
2月の購買担当者景気指数(PMI)は、1月の51.5から51.3と小幅下落したが、2016年に入り、50以上を維持しており、ベトナムのPMIは、周辺諸国のPMIをアウトパフォームしている。2月は、長い休みが入るために、弱い数字にコメントすることは困難だが、依然として50を上回っていることは比較的同時とも思える。昨年よりも鈍化した輸出が伸びていることと、輸入が減少したことにより、貿易収支は赤字から黒字になった。また、年初来2ヶ月間の製造業セクターの成長は低下したが、周辺地域平均よりは良かった。

3月の株式市場は強気相場が続くと考えるが、原油価格の上昇が持続可能ではなく、中国のマクロ経済見通しが依然として否定的なことから、VN指数の上値抵抗ラインは、580から585くらいと考える。3月は強く583まで上昇を予想するが、下値抵抗ラインは540から550とみている。

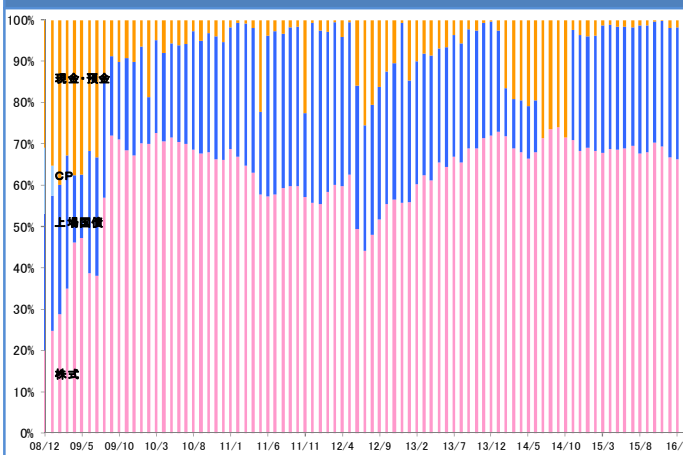
長期投資家に対しては、調整局面で株価の魅力が増した優良株の購入を勧める。

2016年2月の純資産に占める株式比率は66.43%となっている。1月は66.35%だった。

金利推移(1年&10年国債)(16/2/29現在)



資産組入れ比率の推移(16/2/29現在)



【管理運用会社】

FPT Fund Management Joint Stock Company.

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認下さい。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



お申込メモ

お申込単位	10口以上 1口単位	
お申込価格	原則毎週金曜日を基準日とする受益証券の1口当り純資産価格 ※基準日の翌営業日に計算・確定され、基準日の翌々営業日に判明いたします。	
お申込日	基準日の1営業日前(原則毎木曜日) 12:00を締切といたします。	
払込日	1口当りの純資産価格判明日(原則毎週火曜日)を国内約定日として、原則基準日の翌金曜日を払込日といたします。	
お申込手数料	1口純資産価格(米ドル) × お申込口数に下記のお申込手数料を加算した金額を申し受けます。	
	1,000口未満	3.240% (税抜3.000%、税0.240%)
	1,000口以上10,000口未満	2.700% (税抜2.500%、税0.200%)
	10,000口以上50,000口未満	2.160% (税抜2.000%、税0.160%)
	50,000口以上100,000口未満	1.620% (税抜1.500%、税0.120%)
100,000口以上	1.080% (税抜1.000%、税0.080%)	
設定日	2008年10月31日(金)	
信託期間	無制限 ※ファンド資産が一定の水準を下回った場合は管理会社の裁量で償還する場合がございます。	
決算日	毎年12月末 ※設定後、最初の決算は2009年12月末といたします。	
営業日	東京、ベトナム、香港及びニューヨークにおいて銀行が営業することを許可された日といたします。 ※受託会社が作成するファンドカレンダーをご覧ください。	
分配方針	管理会社の裁量によって、分配することができます。	

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



主なリスク

本ファンドには下記にあげるリスク等が存在いたします。ご投資に際しては、目論見書等ご覧いただき、本ファンドのリスクをよくご理解していただいた上で、投資家ご自身のご判断により、ご投資いただきますようお願い申し上げます。本ファンドへのご投資には、『投資確認書』を承りますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

価格変動のリスク	本ファンドの主な投資対象は、ベトナムにおける有価証券等です。その投資対象である有価証券等の価格の変動に伴い、本ファンドの純資産額は大きく変動いたします。これにより、ご投資いただいた投資元本を割込むことがございます。
信用リスク	本ファンドが投資を行う有価証券等の価格は、その有価証券を発行する企業の経営及び財務状況の変化、ならびにそれらの外部評価の変化、その他の信用状況の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。本ファンドは格付機関等による格付けを取得していません。
カントリーリスク	本ファンドの主な投資対象であるベトナムにおける有価証券等には、ベトナム特有のリスクが存在します。詳細は別途ベトナム株式等へ投資する際のリスクをご覧ください。
流動性リスク	本ファンドでは、買戻しに際して、原則 週1回の買戻し請求日にしか、買戻しができません。
為替リスク	本ファンドは米ドル建てであり、主な投資対象はベトナムにおける有価証券等であり、その通貨はベトナム・ドンで運用されております。原則として、為替ヘッジ等為替リスクを回避する手段を講じません。よって、本ファンドは為替変動による差損により、ご投資いただいた投資元本を割りこむことがございます。

ベトナム株式等へ投資する際のリスク

政治的リスク	ベトナムは、単一政党がすべての政府決定を担う社会主義体制であり、また現在、広範囲に及ぶ経済および法改革を実施している過程にある。改革の推進力が継続するかどうか、また、改革が成功であるかどうかは不確実である。さらに、ベトナムの法制は将来大幅に変更されることが予想されるため、将来の展開を予測または予期することは困難である。これらの変更がファンドの投資の価値に悪影響を与えることがある。
経済的リスク	ベトナムは日本をはじめ他国より国家支援を受けており、経済そのものへの他国の関与が大きい。また、輸出における米国および日本の比率が高く、主な輸出国である両国の経済動向に国内経済が大きく影響される可能性がある。政治体制の変化・政策の変化・法規制の強化等により、経済への大きな影響が発生する可能性がある。
関連法令の不確実性	ベトナムにおける有価証券市場および有価証券投資の法的枠組は最近改正され、本書提出日現在、完全には実施されていない。これがファンドの投資業績に影響を与える可能性がある。
法的リスク・税の不確実性	ベトナムの法律制度が投資家およびビジネス社会にとってより高い水準の信頼性および安心を与えるものとなるのはいつのことが予測することは困難である。加え、ベトナム税法ならびに税査定、徴収および税額控除制度は発展途上にある。今後法整備・税制度の変更により、当ファンドの運用に悪影響を及ぼすことがある。
ベトナム株式取引のリスク	ファンドが投資するベトナム証券市場に上場している株式の価格は、ベトナム証券市場が2000年に創設されたばかりの証券市場であり、先進国等のより発展した証券市場に比べ規模が小さく、流動性が乏しく、法整備等も緩く、証券市場全体が非常に不安定であることなどを理由に大きく変動してしまう可能性がある。
為替リスク	ファンドは、その他の通貨に自由に交換できないベトナムドン建てで投資を行い、収益を得る予定である。したがって、為替変動により、さらに、投資家はファンドが米ドル建てであり、投資家は、購入受益証券の買戻しの請求により米ドル以外の購入通貨で買戻し金を受領するときは、米ドルによる受益証券の価値が上昇しているにもかかわらず、その時の為替相場の状況次第では損失を被り、買戻し金が投資元本を下回る結果となる可能性がある。
未上場企業への投資リスク	ファンドは、資産の15%を限度にOTC取引を含む非上場株式への投資を行うことができる。非上場株式は、流動性が低く、情報開示においても不十分な場合が多い。投資会社の財務状況の悪化や倒産等により価格が急激な低下もしくは価値が0になる可能性がある。
取引相手先リスク (カウンターパーティーリスク)	管理会社は現地証券取引を行う証券会社の選定に細心の注意を払うが、決済日が約定日と異なる取引において、取引の相手側が受渡を決済日に履行しない場合には受渡が遅れる可能性がある。また、最悪の場合(相手方の倒産など)には、受渡自体が約束どおりに行われず、また、現地取次先証券会社による注文執行の際に、注文状況により執行が遅れる可能性がある。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは流動性のある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様へ帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目論見書(投資信託説明書)をご確認ください。